

リーディングDXスクール事業【実践事例】

北海道帯広柏葉高等学校（北海道）【指定校】

【取組内容】 地域人材の参画をオンラインと対面のハイブリッド方式で実現

授業（外国語）の概要

科目：英語コミュニケーション I
 単元：What are the qualities of a good leader?
 概要：「理想のリーダーの資質」について、前時までに実施した海外の高校生との意見交流を踏まえ、複数のゲストに対して発表したり、質疑応答などの即興性のあるやり取りを行ったりすることを通して、英語による表現力を高めるとともに、自分の考えを深める。

授業の構成

① 思考の共有

- 学習課題に対する自身の考えをグループで共有する。

② 意見交流①

- 海外の高校生と教育用オンライン掲示板を活用して、テキストや動画で意見を共有し、価値観の違いを認識する。

③ 思考の深化

- 教科書を通して、リーダーシップへの理解を深め、考えをブラッシュアップする。

④ 意見交流②・自分の考えの整理

- ブラッシュアップした考えを、海外の高校生とオンライン会議で共有し、新たに得た気付きを踏まえスライドにまとめる。

⑤ 表現力の向上

- グループごとに海外出身のゲストに対して、自身の考えをプレゼンし、英語による表現力を高めるとともに、自己の考えを深める。

【工夫①】

- 自分の考えが、単元全体を通してどのように深まり、変容したかを意識させる

【工夫②】

- 意見交流の機会を複数回設け、プレゼン後にゲストからフィードバックをもらうことで、自身の考えのブラッシュアップを図る

【工夫③】

- 生成AIを活用し、自分の意見に対する反論を複数の視点から得ることで、発表内容により説得力をもたせる

○ 非同期的なコミュニケーション



【学習者が投稿した内容】

Open-mindedness

Because if didn't have it, we would begin a war. Keeping the peace is the greatest happiness. I think it is the most important thing.

【海外の高校生からのコメント】

This is true, open-mindedness is important for learning and leadership.

海外の高校生からのコメントから新たな気付きを得ることができる。

○ 「発表」×「やり取り」



提示したスライドの例



オンラインで交流する様子

【学習者の声】

- ゲストの方が鋭い意見をくれたので、自分の意見について改めて深く考えることができた。
- 自分の意見を、簡単な例も交えながら、的確に伝えられるようになりたい。
- やり取りがスムーズにできなかったり、質問にすぐ答えられなかったりしたので、スキルを磨きたい。

○ 学習者の新たな気付きや変容

- 学習者は一人の問題を解決するための能力より、多くの人材をまとめて個人の能力を引き出し、問題を解決する能力の方が大事だと考えるようになった。
- 周りの人から良いリーダーだと思われる基準は人それぞれだが、みんなの意見で共通しているのは「自分の考えを持っている」ことだと気付く学習者がいた。
- 学習者は決定力が大切だと思っていたが、みんなの意見を取り入れる柔軟性も同様に大切だと思うようになった。

取組の効果

- ICTの活用により、時間的、空間的な制約を超えて、英語話者とのリアルなコミュニケーションの場を設定することが可能になった。
- 多様な背景をもつ英語話者とのコミュニケーションを通して、学習者の英語学習へのモチベーションを一層高めるとともに、多様な見方、考え方に触れながら、深い学びを促進することができた。